

県立越谷北高校 ≪活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）≫

課程	全日制	学科	普通科・理数科	R7.5.1 生徒数	(男) 521 (女) 547	計 1068			
アクセス	東武スカイツリーライン せんげん台駅 徒歩18分 (1.4 km)								
＜目指す学校像＞									
高い理想と豊かな人間性を兼ね備えたグローバルリーダーを育成する。									
＜教育課程等＞※1									
<p>キーワード「全人教育（豊かな人間性）」 「グローバルリーダー」 「主体的に学び続ける」</p> <p>○普通科1、2年までは文理を分けず、必修科目を中心に基礎・基本を身につけながら、体育、家庭科や芸術科目等あらゆる教科に幅広く取り組み、しっかり土台を固めつつ、実力を醸成します。</p> <p>○普通科3年では、arts,scienceの2つのコースに分かれ、進路希望を実現する授業を展開します。</p> <p>○普通科、理数科ともに7時間授業（火、木）や土曜授業（年15回）の実施により、年間5250分（87.5時間）の授業時間を増やしています。</p> <p>○理数科では、1年より理数科目に特化した教育課程を実施。SSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業等とも連携し、「本物に触れる」実験や実習に取り組みながら、課題発見力・課題解決力を身につけ、地域から社会に貢献する科学技術系人材の育成を目指します。</p> <p>○普通科、理数科ともに1年からの探究活動（理数探究基礎、総合的な探究の時間、理数探究など）を通して、問いを立てる力を身につけ、他者と協働しながら課題解決を図る経験を積みまます。</p>									
＜本校が求める生徒＞※2									
<p>○個の成長や進路実現に向けて高い目標を掲げて挑戦する努力をいとわない生徒</p> <p>○「なぜ」という問いを立て、課題解決のために取り組む、前向きで意欲のある生徒</p> <p>○授業や特別活動（学校行事、部活動等）を通して、他者と協働することができる明るい生徒</p>									
＜学校行事＞									
<p>○体育祭、文化祭（しらこぼと祭）、強歩大会、修学旅行（関西方面）、野外実習（理数科）など。球技大会は学期毎に年3回。</p> <p>○特別支援学校との交流（9月・12月）や、希望者による海外派遣プログラム（オーストラリア研修）。</p>									
＜部活動＞									
<ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技部 新人県大会（R3男子400mH4位）総体県予選（R6女子走高跳8位） ・男子バレーボール部 総体県予選（R3県ベスト16）選抜県予選（R4県ベスト16） ・男子ソフトテニス部 関東県予選（R4団体県ベスト16）総体県予選（R4団体県ベスト16） ・女子ソフトテニス部 関東県予選（R3団体県ベスト16）新人戦県予選（R4団体県ベスト8） ・卓球部 新人戦県大会（R4男子県ベスト32個人） ・体操部 関東県予選（R6女子団体6位） ・ソフトボール部 関東県予選（R1・R4県ベスト16）全国選抜県予選（R1県ベスト16） ・男子テニス部 国公立高校テニス選手権県大会（R4・R6 5位） ・女子テニス部 国公立高校テニス選手権関東大会（R1 7位）関東県予選（R1県予選ベスト16） ・パワーリフティング部 全国大会（R4女子47kg級1位・男子出場） ・吹奏楽部 西関東大会A（R6・R5金賞 R4銀賞） アンサンブルコンテスト西関東大会A（R5・R4金賞・R2銀賞） ・新聞部 全国総文祭出場（R2・R3・R5・R6）埼玉県高校新聞コンクール最優秀賞・高文連会長賞（R2） ・書道部 第55回高野山競書大会（R3毎日新聞社賞）全国総文祭出場（R2） ・箏曲部 芸術文化祭（R4金賞 埼玉県知事賞）全国総文祭出場（R5） ・文芸部 埼玉県高校生文芸コンクール（R1詩部門最優秀賞）全国総文祭出場（R2・R6） ・将棋部 全国総文祭出場（R6） ・生物部 日本生物学オリンピック（R1全国大会出場2名 銅賞 実験試験優秀解答賞 R22次試験出場） ・化学部 日本植物学会ポスター発表（R1優秀賞）化学グランプリ（R2日本化学会関東支部長賞 全国大会出場） 									
＜家庭・地域との連携＞									
<p>○保護者面談（6月）・保護者会（11月）</p> <p>○部活動単位等で地域貢献活動や地域連携活動を実施</p>									
進路	R7.3 卒業生	四大	326人	短大	0人	専門	0人	就職	0人
	傾向	ほぼ全員が四年制大学への進学希望です。文・理問わず幅広い分野で、難関といわれる大学や国内各地の大学へ進学しています。全体では、いわゆる理系進学希望者の割合は半分ほどです。							

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針
裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）
※1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）
※2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

高い理想と豊かな人間性を兼ね備えたグローバルリーダーを育成する。

SSH指定校



koshigayakita-high school

埼玉県立越谷北高等学校

普通科・理数科

SINCE 1969

校訓

立志 探究 奉仕

- 1 すべての教育活動における「主体的・対話的で深い学び」によって、一人一人の生徒の主体性を伸ばします。
- 2 理数教育やSSHの取組の充実と「リベラルアーツ」教育の実現によって、グローバル人材としての資質を高めます。
- 3 地域と連携し、高い進路目標を掲げ、自己実現を目指す学校の情報を発信し、学校の評価を高めます。

1年

学習と部活動等の両立に挑み、高校生としての自律的な学習習慣、生活リズムを確立します。

- ・基礎基本を徹底するだけでなく、自分に適した学習方法が身に付く授業を展開します。
- ・主体的に学校生活を送りながら、基本的な生活習慣、学習習慣の定着を図ります。

2年

部活動や様々な行事で中心となり、それぞれがリーダーとしての意識を高めます。

- ・「リベラルアーツ」に基づく幅広い学びから、進路実現に向けて実力を醸成する授業を展開します。
- ・中軸学年として協働し、人間性を養いながら、リーダーとしての資質に磨きをかけます。

3年

自ら高い理想を掲げ、自己実現に向けて主体性をもって考え、挑戦しようとする姿勢を身につけます。

- ・これまでの学びを生かし、個々の進路希望の実現に向けた授業を展開します。
- ・自発的な学習に取り組み、第一志望をあきらめない気持ちを集団で醸成します。

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業実践

- ・ICTの活用、アクティブラーニングにより学びを深めます。
- ・教科間で連携した授業をとおして、課題発見力を育成します。



「本物」の体験から探究するSSH事業

- ・理数科を中心として、科学系人材の育成に取り組みます。
- ・課題発見力・課題解決力を身につけ、地域から社会に貢献する科学技術系人材の育成を目指します。



SSH
Super Science Highschool

仲間との協働と挑戦を通じて高め合う部活動

- ・21の運動部、17の文化部、1の同好会が活動中。
- ・96%の加入率で、ひたむきに取り組みます。



生徒の主体性を伸ばす学校行事

- ・体育祭・文化祭、強歩大会、球技大会等で主体性を発揮します。
- ・修学旅行、野外実習（理数科）等で学びを広げます。



教職員

- ・朝・放課後や長期休業中の講習、部活動、生徒の主体的な活動など、成長し続ける生徒のために、労を惜まず全力でサポートします。

地域との連携

- ・特別支援学校との交流、小中学生対象の実験や自然の観察、観測の補助、スポーツの指導等を通じて地域の方々と連携を図ります。